

X-TOUCH ONE

Universal Control Surface with Touch-Sensitive Motor Fader and LCD Scribble Strip

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキングプラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前の良にお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたら、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および COOLAUDIO は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2018 無断転用禁止。

限定保証

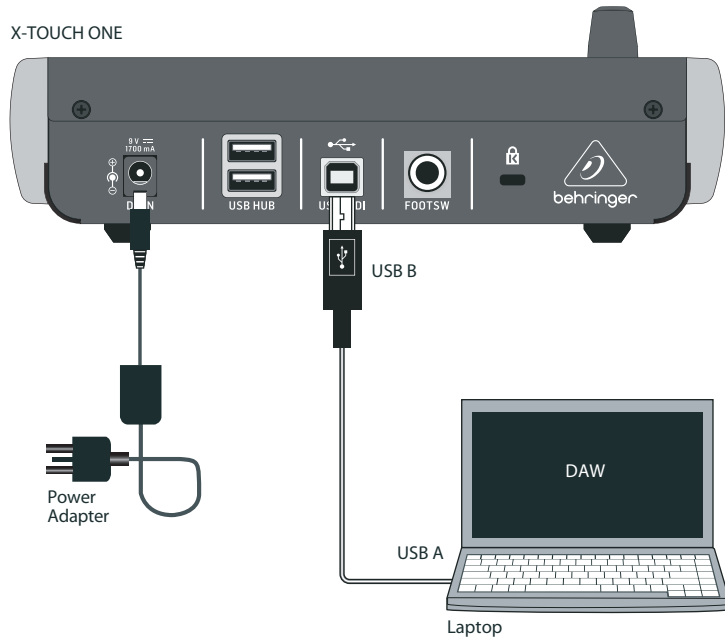
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

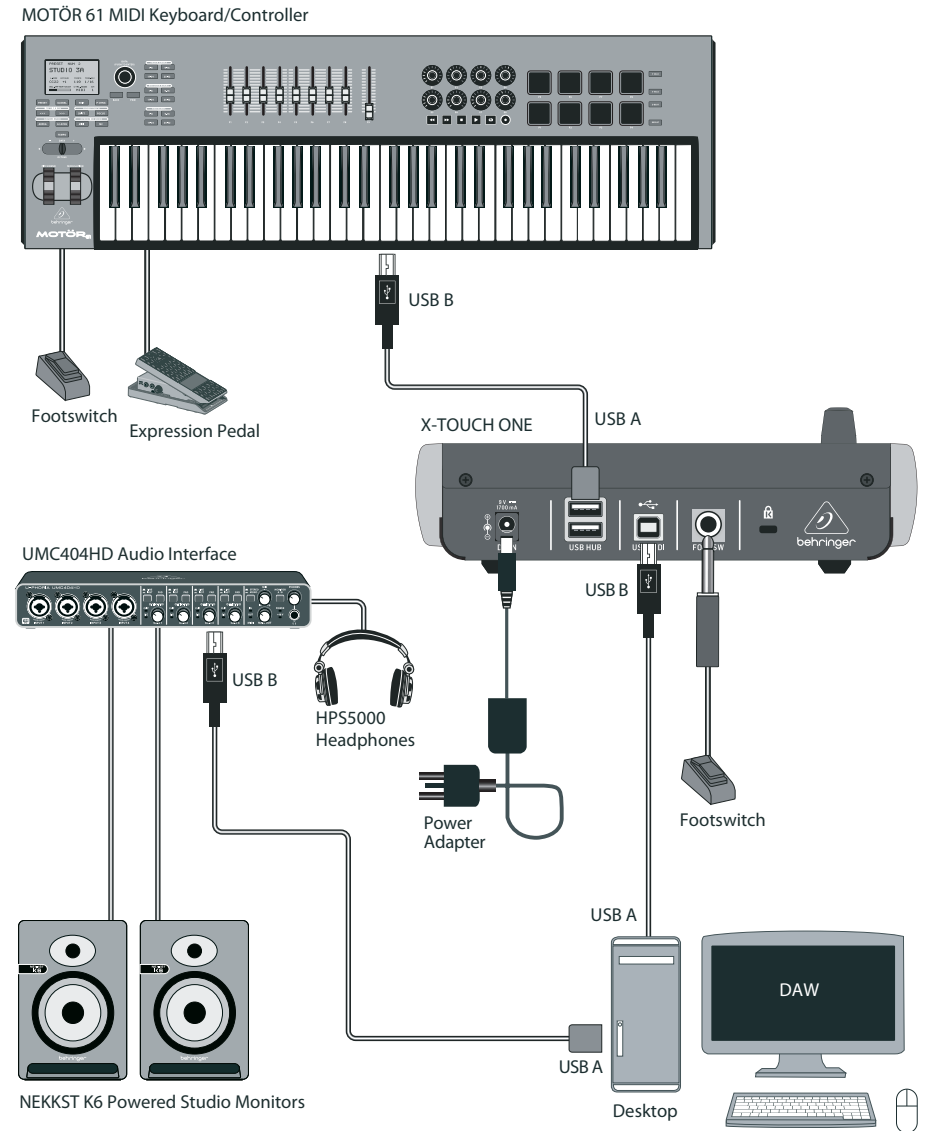
JP X-TOUCH ONE フックアップ

ステップ 1: フックアップ

シンプルな一般的な DAW コントロールシステム



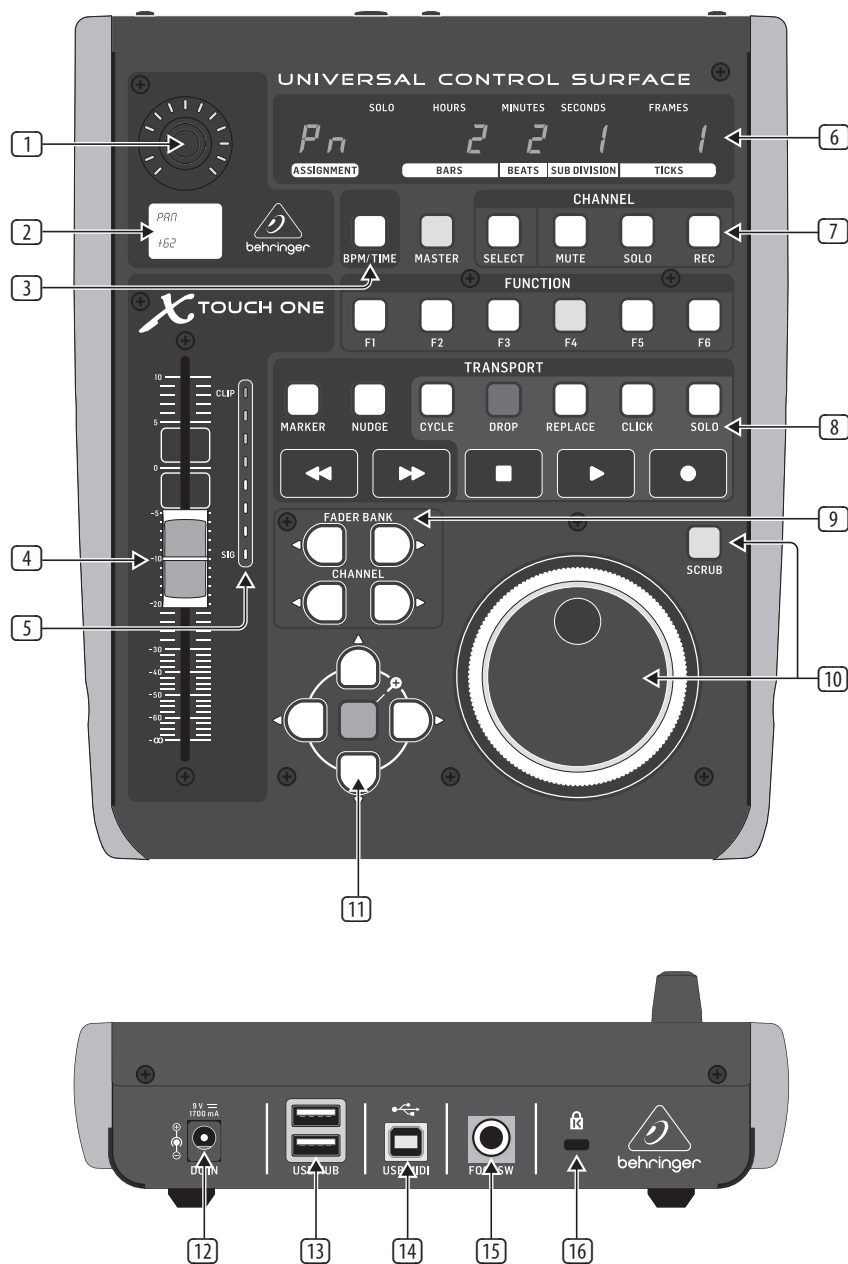
MIDI キーボード/コントローラーを組み込んだ、一般的なスタジオシステム



JP X-TOUCH ONE コントロール

JP

ステップ 2: コントロール



オペレーションモード

X-TOUCH ONE は、すべての互換音楽製作ソフトウェアとのシームレスな統合のため、Mackie コントロール、HUI、および MIDI コミュニケーション プロトコルに対応しています。モードの変更、画面のブライトネスおよびコントラスト調整の手順については、本ガイドの“スタートアップ”の項をご覧ください。

X-TOUCH ONE の各ボタンの機能は、ご使用になるデジタルオーディオワークステーション (DAW) により変化します。そのためお使いの DAW における外部コントロール機器の操作について、DAW の取扱説明書をよくお読みいただくことを推奨します。

オーバーレイ テンプレート

X-TOUCH ONE には、各種人気 DAW 用の複数のオーバーレイが付属しています。

オーバーレイは X-TOUCH ONE トップパネルにぴったり装着でき、各 DAW の一般的なボタン機能が記されています。

他の DAW をお使いの場合は、“MC ユーザー” テンプレートを使用し、DAW で各ボタンに割り当てられている機能を記入してください。

一般的なオペレーション

X-TOUCH ONE は出荷時、標準 Mackie コントロールモードとなっており、トップパネルの印刷はこのモードに対応したものになっています。Mackie コントロールモード時の、DAW アプリケーションにおける X-TOUCH ONE コントロールの代表的な機能は、下記の通りです:

- ① プッシュ エンコーダーノブ - デントおよびプッシュ機能 (非点灯)、リング状 13 分割 LED を備えた、エンドレスエンコーダーです。DAW アプリケーションでは一般的に、チャンネルの左右の定位調節に使用します。
- ② LCD 画面 - この画面には、DAW と同様の各種パラメーターおよびラベルが表示されます (表示項目は、完全に DAW により制御されます)。オペレーションモードの変更操作中は、この画面にモードも表示されます。
- ③ BPM/Time (BPM/タイム) - このトグルを押して、BPM 画面/タイム画面を切り替えます。
- ④ フェーダー - タッチセンシティブの 100 mm モーターフェーダーで、通常、DAW アプリケーションで選択しているチャンネルのレベルを精密に制御します。MASTER (マスター) ボタン有効時は、このフェーダーで DAW のマスター音量を調節します。
- ⑤ チャンネルメーター - チャンネルの信号レベルを表示する 8 個の LED メーターで、信号が存在する時には SIG (信号) LED が点灯し、信号がクリップすると CLIP (クリップ) LED が点灯します。メーター計測は完全に DAW により制御します。

⑥ 画面 – SMPTE タイムコードを時間/分/秒/フレーム単位、または BBT バー/ビート/ティック単位で画面に表示します。BPM/Time ボタンを押して、この 2 つの表示モードを切り替えます。

⑦ Master/Channel Select (マスター/チャンネル セレクト) ボタン – 個別の DAW ミキサーチャンネルアプリケーションに使用するボタンです:

Master (マスター) – X-TOUCH ONE のフェーダーをマスター音量調節に使用する際、有効にします。

Select (セレクト) – このボタンを有効にすると、現在のチャンネルを編集可能になります。その際ミキサーのコントロール類は、選択チャンネルのセットアップ用途に特化されます。

Mute (ミュート) – チャンネルをミュートします。

Solo (ソロ) – ミックス内の選択したチャンネルのみ聴こえるようになります。

Rec (録音) – チャンネルを録音待機状態にします。

⑧ トランスポート ボタン – ユニット下部にある、5 個のお馴染みのマークのボタンで、DAW のトランスポートアプリケーション (巻き戻し/早送り/停止/再生/録音) に使用します。

⑨ Fader Bank (フェーダーバンク) および Channel (チャンネル) – 右または左のバンクボタンを押すと、8 チャンネルずつ前後に移動します。チャンネルボタンでは 1 チャンネルずつ前後に移動します。

⑩ ジョグ/シャトル – DAW でのオーディオ編集に使用するホイールです。[SCRUB (スクラブ)] ボタンを押すと、ホイールをジョグ/シャトルの間で切り替えます。

⑪ ナビゲーションボタン – DAW で、画面内の上下・左右移動、ズームなどをおこないます。

背面パネル

⑫ DC IN (DC 入力) – ここに付属の 9VDC 電源アダプターをしっかりと接続します。電源アダプターのもう一端を AC 電源に接続します。付属の電源アダプター以外は使用しないでください。

⑬ USB ハブ – USB マウス、キーボード、USB MIDI キーボードなどの外部 USB ハードウェアを接続する、2 つの USB A タイプコネクタです。

ハブは X-TOUCH ONE ではなく、コンピューターと直接通信をおこないます。各コネクタから 5V の USB パワーを供給できます。ハブが有効なのは、X-TOUCH ONE の電源がオンで、起動中のコンピューター経由で USB MIDI コネクタに接続している時のみです。

⑭ USB MIDI – コンピューターの USB ポートと接続し、MIDI データ転送 (送信/受信)、および USB ハブ通信に使用する、USB B タイプコネクタです。

⑮ FOOTSWITCH (フットスイッチ) – 標準的なサステインペダルを接続して MIDI データを制御するための、 $\frac{1}{4}$ インチコネクタです。

⑯ ケンジントン ロック – 盗難防止機器を接続可能な、セキュリティ用ホールです。

JP X-TOUCH ONE はじめに

ステップ 3: はじめに

概要

このスタートアップガイドでは、X-TOUCH ONE のセットアップ方法解説と、本機機能についての簡潔なご紹介をいたします。X-TOUCH ONE は正確なタッチとフィールで DAW を制御できる、高品質コントローラーです。34 個の便利なライト付きボタン、回転式プッシュエンコーダー、大きなジョグ/シャトルホイール、そしてタッチセンシティブな 100 mm モーターフェーダーを搭載し、様々な DAW を多様なオペレーションモードで操作可能です。

ソフトウェア セットアップ

X-TOUCH ONE は USB クラスコンプライアント MIDI 機器のため、Windows または Mac OS で使用する場合、ドライバーのインストールは不要です。

ハードウェア セットアップ

付属の USB ケーブルを使用して、コンピューターの空いている USB ポートに、X-TOUCH ONE を直接接続します。システムの他の接続もすべて済ませます。付属の電源アダプターを X-TOUCH ONE に接続し、AC 電源に接続してから、電源を入れます。現在のファームウェアバージョン番号が短い時間表示されます (例: 1.02)。

オペレーションモード

X-TOUCH ONE はすべての互換音楽製作ソフトウェアとのシームレスな統合のため、Mackie コントロール、HUI、および MIDI コミュニケーション プロトコルに対応しています。

ユニットに印刷された文字は、標準 Mackie コントロール MC プロトコルに対応しています。その他のモードに関してはそれぞれ専用の、フロントパネルにフィットするオーバーレイをご用意しています。

MC – 各種の代表的 DAW に対応した 8 種類の MC モードがあります。そのうちの 하나가標準 Mackie コントロールモードで、X-TOUCH ONE 出荷時の初期のモードとなっています。もう一つの [MC User (MC ユーザー)] モードは、ユーザーが任意で個々のボタンを割り当てることができます。

HUI – HUI モードは 2 種類です: 標準 HUI モードと、Pro Tools 用の HUI PRO モードです。

MIDI – 4 つの MIDI コントローラー モードがあり、エレメントごとに固定 MIDI メッセージを送信できます。うち 2 つはボタンからノートメッセージを送信するモードで、2 つはコントロールチェンジ (C メッセージ) を送信します。各モードでエンコーダーはアブソリュートもしくはラジアルタイプのいずれかとなります。12 ページの表に、いくつかのオペレーションモードが記載されています。

オペレーションモードの変更

1. X-TOUCH ONE のオペレーションモードを変更するには、まずエンコーダーノブを長押ししながら、X-TOUCH ONE の電源をオンにします。
2. ユニットの電源がすでにオンになっている場合は、トランスポート部の [STOP (停止)] ボタンを長押ししながら、エンコーダーノブを押して、セットアップモードに入ります。
3. LCD 画面に目的のモードが表示されるまで、エンコーダーノブを回します。
4. もう一度エンコーダーノブを押し、回転して、LCD コントラストを調節します。
5. さらにエンコーダーノブを押して、回して LED 画面のブライトネスを調節します。
6. エンコーダーノブを押すと設定を保存し、通常のオペレーションに戻ります。
7. オペレーションモードに適したオーバーレイテンプレートを並び、トップに重ねます。

MC ユーザーモード

MC ユーザーモードでは、15 ページのリストに記載されている MC 機能を、いずれのボタンにも割り当て可能です (一番上のマスター/チャンネル部の 5 つのボタンを除く)。詳細は 14 ページの表をご参照ください。

ボタンの割り当ては X-TOUCH ONE を MC ユーザーモードにしたすぐ後におこないます (LCD コントラストおよび LED ブライトネスの調整前)。

1. いずれか任意のボタンを長押しすると、[ASSIGN (割り当て)] の文字が LED 画面に表示されます。
2. ボタンを押したまま、エンコーダーノブを回して、ボタンに割り当てる新規 MC 機能をリストから選択します。その後ボタンから指を離します。
3. すべてのボタンをお好みに応じて割り当て終わるまで、手順 1 および 2 を繰り返します。
4. エンコーダーノブを再度押して LCD コントラストおよび LED ブライトネスを調節し、X-TOUCH ONE の通常のオペレーションモードに戻ります。

DAW セットアップ

DAW ソフトウェアで、下記から適したコントロールサーフィスを選択します:

MC – X-TOUCH ONE を MC モードでご使用の場合、DAW のコントロールサーフィスには [Mackie Control] (または [Mackie Control Universal]) を選択します。X-TOUCH ONE は MC モードの時 Mackie コントロールのオペレーションをエミュレートするので、DAW で必ずこのコントロールサーフィスをお使いください。異なる MC オペレーションモードは、異なる DAW に対応します。もし既存の割り当てが意に沿わない場合は、MC ユーザー オペレーションを選択していただくと、お好みに応じて DAW への割り当てが可能です。

HUI – X-TOUCH ONE を HUI モードでご使用の場合、DAW のコントロールサーフィスには [Mackie HUI] を選択します。Pro Tools をご使用の場合は、[HUI PRO] をご選択ください。

MIDI – X-TOUCH ONE を MIDI モードでご使用の場合、DAW で MIDI コントローラーとして選択してください。お使いの DAW の MIDI ラーン機能を使用し、X-TOUCH ONE の各ボタン/コントロールを、DAW の機能やコントロール類、またはプラグインコントロールにマッピングしてください。

ファームウェアアップデート

当社ウェブサイトの X-TOUCH ONE の製品ページで、ファームウェアアップデートの有無をぜひご確認ください。現在ユニットに搭載されているファームウェアよりも新しいバージョンがある場合は、新しいファイルをお使いのホストコンピューターにダウンロードしてください (ユニットのファームウェアバージョンは、電源をオンにした後、短い時間表示されます)。

ファームウェアアップデートモードに入るには、右上の [CHANNEL (チャンネル)] 部の REC ボタンを長押ししながら、X-TOUCH ONE の電源をオンにします。

SysEx コマンドを使用してファームウェアファイルを送信するには、MIDI OX などの MIDI ユーティリティが必要です。ファームウェアをダウンロードいただくと詳しいガイダンスも付属しますので、そちらに従ってください。

X-TOUCH ONE Operation Modes

| LCD | LED | Description | Overlay templates (11 in total) |
|----------|------------|-----------------------------|---|
| MC Std | MC* | Mackie Control Mode ... | Standard Assignment (as printed on the panel) |
| MC Live | Li | Mackie Control Mode for ... | Ableton LIVE |
| MC Cub | Cu | Mackie Control Mode for ... | Steinberg CUBASE |
| MC Logic | Lo | Mackie Control Mode for ... | Apple LOGIC |
| MCS1 | S1 | Mackie Control Mode for ... | Preonus STUDIO ONE |
| MC Reap | rE | Mackie Control Mode for ... | Cockos REAPER |
| MCTWfm | t | Mackie Control Mode for ... | Tracktion / Waveform |
| MC user | U | Mackie Control Mode for ... | Free assignment of the buttons** |
| HUI Std | HU | HUI Mode ... | Standard Assignment of Mackie HUI protocol |
| HUI Pro | HP | HUI Mode for ... | Avid PRO TOOLS |
| Midi | NI | Standard MIDI mode ... | Buttons use NOTE commands, others CC, Encoder turn = ABSOLUTE mode |
| MidiRel | Nr | Standard MIDI mode ... | Buttons use NOTE commands, others CC, Encoder turn = RELATIVE mode |
| CChg | CC | Standard MIDI mode ... | Buttons use CC commands, all other elements too, Encoder turn = ABSOLUTE mode |
| CChgRel | Cr | Standard MIDI mode ... | Buttons use CC commands, all other elements too, Encoder turn = RELATIVE mode |

* During a change in the Operation Mode, the ASSIGNMENT section in the left of the main display will show the abbreviation for the currently assigned mode. The text in this left section will also change depending upon your DAW, or it may even be blank.

**In MC user mode, buttons can be freely assigned with Mackie Control parameters (see page 12 and 15).

X-TOUCH ONE MIDI Modes

MIDI Send CC

Buttons Send (MIDI CC mode): CC #0 to 34 (push: value 127, release: value 0)

Fader Move: Control Change 70 (value 0 to 127), receive and transmit

Fader Touch: Note On #110 (touch: velocity 127, release: velocity 0)

Encoder Absolute mode: Control Change 80 (value 0 to 127)

Encoder Relative mode: Control Change 80 (increment: value 65, decrement: value 1)

Jog Wheel: Control Change 88 (turn Clockwise: value 65, turn Counter Clockwise: value 1)

Foot Switch: Control Change 64 (push: value 127, release: value 0)

MIDI Send Note

Buttons Send (MIDI Note mode): Note #0 to 34 (push: velocity 127, release: velocity 0)

Fader Move: Control Change 70 (value 0 to 127), receive and transmit

Fader Touch: Note On #110 (touch: velocity 127, release: velocity 0)

Encoder Absolute mode: Control Change 80 (value 0 to 127)

Encoder Relative mode: Control Change 80 (increment: value 65, decrement: value 1)

Jog Wheel: Control Change 88 (turn Clockwise: value 65, turn Counter Clockwise: value 1)

Foot Switch: Control Change 64 (push: value 127, release: value 0)

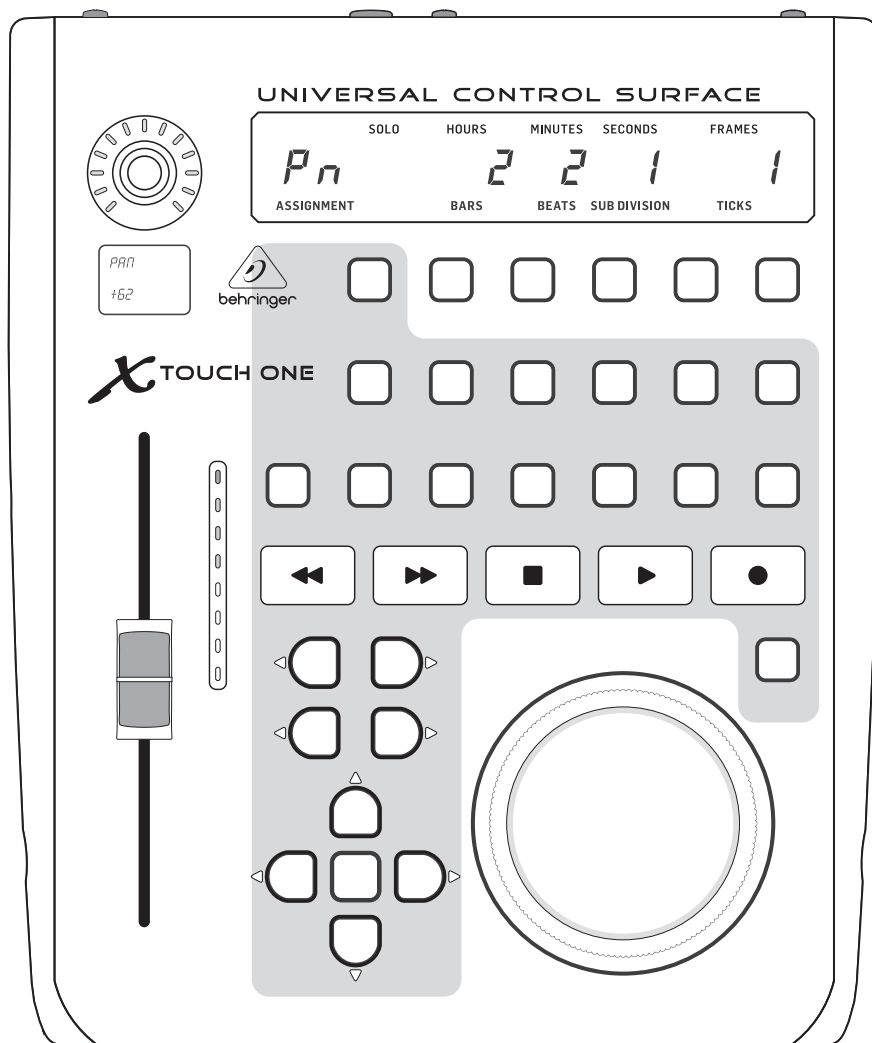
MIDI Receive

When the X-TOUCH ONE receives MIDI commands (either in MIDI CC mode or Note mode) then the following components can be controlled:

- Encoder LED Ring
 - Encoder Receive CC 80, value 0...127 controls the LED ring indication (from left to right, only 1 LED on at a time)
 - Button LEDs
 - Button Receive CC with value 0...63 = button LED off; value 64 = button LED blinking; value 65...127 = button LED on
 - Button Receive Note with velocity 0...63 = button LED off; velocity 64 = button LED blinking; velocity 65...127 = button LED on
 - LED Meter
 - Level Meter Receive CC 90, value 0...127 (bottom/SIG to the top/CLIP, only 1 LED on at a time).
 - Fader Position
 - Fader Receive CC 70, values 0...127 will remotely move the fader.
- The LCD Display and LED segment display can be affected by sending SysEx messages as follows:
- LCD display:
 - SysEx (hex) F0 00 20 32 dd 4C 00 cc c1 .. c14 F7
 - dd: device id (X-Touch: 0x40)
 - cc: bits 0-2: backlight color (black, red, green, yellow, blue, magenta, cyan, white)
 - cc: bit 4: invert upper half of LCD
 - cc: bit 5: invert lower half of LCD
 - c1..c14: ascii characters (1..7: upper half, 8..14: lower half)
 - Segment Display:
 - SysEx (hex) F0 00 20 32 dd 37 s1 .. s12 d1 d2 F7
 - s1..s12: segment data (bit 0: segment a, .. bit 6: segment g)
 - d1: dots for displays 1..7 (bit 0: display 1, .. bit 6: display 7)
 - d2: dots for displays 8..12 (bit 0: display 8, .. bit 4: display 12)

JP X-TOUCH ONE - MC User Mode

JP



In MC User mode, you can assign a function to any of the buttons in this grey area, from the list of available MC functions shown on the next page. Please see the MC USER MODE section of the Getting Started guide on page 10 for more details.

MC USER MODE – BUTTON ASSIGNMENT OPTIONS

| 1. Encoder Assignments | 2. Master Section | 3. Function Keys |
|------------------------|-----------------------------|----------------------|
| Off | BANK < | F1 |
| TRACK | BANK > | F2 |
| SEND | CHAN < | F3 |
| PAN | CHAN > | F4 |
| PLUG-IN | FLIP | F5 |
| EQ | GLOBAL (view) | F6 |
| INSTR | NAM/VAL (display mode) | F7 |
| | SMPTE/B (transport display) | F8 |
| 4. View Options | 5. Modifiers | 6. Automation |
| MIDITRK (MIDI Tracks) | SHIFT | READOFF |
| INPUTS (Inputs) | OPTION | WRITE |
| AUDIOTR (Audio Tracks) | CTRL | TRIM |
| AUDIOIN (Audio Inst.) | ALT | TOUCH |
| AUX | | LATCH |
| BUSSES | | GROUP |
| OUTPUT | | |
| USER | | |
| 7. Utility | 8. Transport | 9. Transport Control |
| SAVE | MARKER | REWIND |
| UNDO | NUDGE | FFWD |
| CANCEL | CYCLE | STOP |
| ENTER | DROP | PLAY |
| | REPLACE | RECORD |
| | CLICK | |
| | SOLO | |
| 10. Cursor Section | 11. Others | |
| UP (Cursor) | SCRUB | |
| DOWN (Cursor) | FOOT 1 | |
| LEFT (Cursor) | FOOT 2 | |
| RIGHT (Cursor) | [FDR <] | |
| ZOOM (Cursor) | [FDR >] | |

技術仕様

Controls

| | |
|-------------------------------------|--|
| Rotary/Push control with LED collar | 1 |
| Buttons with LED backlight | 34 |
| Fader | 1 motorized fader, 100 mm, touch-sensitive |
| Wheel | 1 jog/shuttle |
| Foot switch | ¼" TS |

Display

| | |
|-------------------------|---------------------------------|
| Time | 7-segment LED x 10 |
| Rotary control position | 13-segment LED |
| Assignment | 7-segment LED x 2 |
| Channel level | 8-segment LED with SIG and CLIP |
| Channel display | Color LCD scribble strip x 1 |

Computer Connection

| | |
|-----|-----------------|
| USB | USB 2.0, type B |
|-----|-----------------|

USB Hub

| | |
|---|------------------|
| Type | Multi-TT USB 2.0 |
| Connectors (x2) | USB 2.0, type A |
| Voltage (USB power to external devices) | 5 V |

Power Supply

| | |
|----------------------|-----------------------|
| Type | External power supply |
| External power input | 9 V DC |
| Power consumption | 15 W |

Physical

| | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| Standard operating temperature range | 5°C - 40°C (41°F - 104°F) |
| Dimensions (H x W x D) | 65 x 196 x 233 mm (2.6 x 7.7 x 9.2") |
| Weight | 1.5 kg (3.3 lbs) |

We Hear You